

VCMigrate

コンタクトセンターのデータ移行



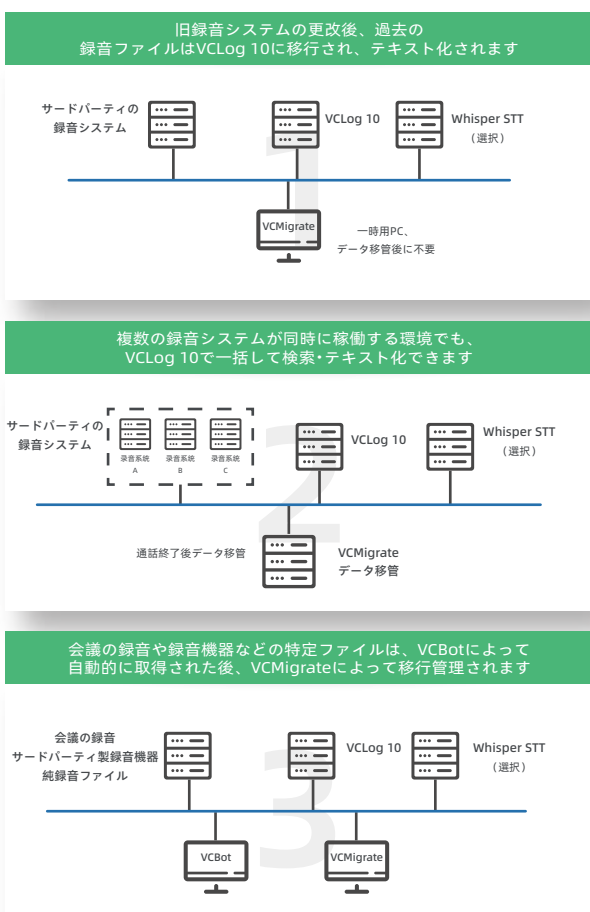
高効率な録音データ移行プラットフォーム

VCMigrateは、録音データの移行に特化したソフトウェアです。旧式デバイスやシステムアップグレード後の録音データ転送の課題を解決することを目的としています。MP3、WAVなど様々な形式の録音ファイルに対応し、一般的なデバイスやオペレーティングシステムと互換性があります。シンプルで直感的な操作インターフェースを備えています。データ転送プロセスにおいて、VCMigrateは最適化されたアルゴリズムにより高効率な移行を実現します。同時に先進的な暗号化技術を採用し、VCBotコンタクトセンタープロセス自動化と連携可能です。データセキュリティを包括的に保護し、プライバシー漏洩を防止します。個人や企業など様々なユーザーに向けて、信頼性が高く効率的な録音データ移行ソリューションを提供します。



完全な監査戦略でユーザーデータの品質を保証

VCMigrateは強力なファイル識別・照合機能を備えており、すべての過去録音ファイルが完全に欠損なくVCLogへ移行されることを保証します。VCMigrateは完全な監査戦略を提供し、ファイルのハッシュ値計算などの有効な技術手段を活用します。データの量と質、ログキーワードなどの異なる観点から、移行前後でユーザーの膨大なデータをクロスチェックします。これによりファイル内容の欠落や損傷が一切ないことを確認し、企業のデータ資産再利用に向けたデータ品質保証を実現します。



◆ 移行シナリオその1:

旧デバイスが新世代製品に更新された後、旧デバイスで生成されたデータを新デバイスへ移行する必要がある場合。VCMigrateはVoiceCyber宇高の自社製品間のデータ移行をサポートするだけでなく、第三者の録音システムの録音記録をVCLogへ移行することも可能です。さらに、移行元システムの録音ファイルの音声コーデックフォーマットを、移行先システムが使用するコーデック形式に変換する機能を備えています。同時に、VCMigrateで移行したデータはWhisperエンジンによってテキストデータに変換可能です。

◆ 移行シナリオその2:

複数ブランドの録音システムが並行運用されている環境において、VCMigrateのデータ移行機能は通話終了後、第三者のデータをVCLogへ複製移行し、統一的な検索・管理を実現します。さらに、移行後のデータはWhisperエンジンによるテキスト変換が可能です。

◆ 移行シナリオその3:

独自フォーマットや暗号化録音などの複雑な環境において、従来はユーザーが手作業で録音ファイルを1件ずつ指定ディレクトリに転送する必要があり、時間と労力がかかる上、データの誤りや抜けが発生しやすい課題がありました。VCMigrateはVCBotのインテリジェントプロセス機能を活用し、事前設定したスケジュールタスクに基づきユーザーの全録音ファイルを自動移行。これによりクロスプラットフォームの録音データの集中化およびインテリジェント管理を実現します。同時に移行データをWhisperエンジンでテキスト化することで、正確性を向上させつつ人的作業の煩雑さと時間コストを大幅に削減。企業の録音データの完全性、一貫性、トレーサビリティにおいて高い基準を達成します。